

新勤評反対訴訟を拡大しよう！ 教育の国家支配を許さない3・25大阪集会

講演 大内裕和さん（松山大学） 「教員政策の動向と教育の国家支配」(仮題)

大内さんは「教育基本法の改悪を止めよう！全国連絡会」の世話人として、教育の国家支配をめざす政府と運動の最先頭で闘ってこられました。大内さんに現在の教基法改悪の具体化の動きの危険性について話して頂きます。私たちは教職員「評価・育成システム」こそ教育の国家支配政策の一部であると考えます。

みなさん、一緒に「評価・育成システム」に反対しましょう

私たちは新勤評反対訴訟にさらに多くの教職員が原告として参加されるよう呼びかけます。こんな「システム」には従えないと自己申告票を提出していない皆さん、提出させられたがやっぱり納得できないという皆さん。ぜひ参加してください。またこの集会で教員免許更新制など改悪教基法具体化に反対する声を上げたいと思います。集会には、原告・支える会への加入に関わらず集会の趣旨に賛同される方なら、どなたでも参加できます。多くの教職員・学生・市民のみなさんの参加をお願いします。



講師紹介：大内裕和さん：1967年神奈川県生まれ。教育社会学。現在松山大学人文学部助教授。著書に『教育基本法改正論批判』（現代書館）など

お知らせ

集会当日に第2次提訴の原告の申し込みを受け付けます。第2次提訴の締め切りは4月上旬です。

(当日都合で集会に参加できない方は、事務局までご連絡ください)

「支える会」会員も募集中です！

日時：3月25日(日)午後1時半～4時半

場所：大阪市立住まい情報センター3階ホール(地下鉄天六下車すぐ)

会場費：1000円 (学生500円 高校生以下無料)

第2回裁判は4月3日(火)午後4時半・大阪地裁202法廷です。ぜひ結集を！

主催：新勤評反対訴訟団

訴訟団事務局 530-0047 大阪市北区西天満4丁目3-3 星光ビル1階 電話080-6145-8019

http://www7b.biglobe.ne.jp/~kinpyo-saiban/index.html Eメール：sinkinpyouhantai@gmail.com